

希望をもって

校長 西川 和利



校庭のソメイヨシノも開花し、いよいよ春本番を迎えようとしています。

さて、23日に多くのご来賓の皆様のご臨席をいただき、卒業証書授与式を盛大に開催することができました。

今年の6年生96名は、最高学年としての自覚と責任をもち、学校行事や児童会活動等で先頭に立って素晴らしい活躍を見せてくれました。校内だけでなく校外においても、男女揃って4位入賞を果たした駅伝競走大会や

県吹奏楽コンクールでの銀賞受賞など輝かしい成績を残してくれました。式辞ではその6年生に、はなむけの言葉として「意志のあるところには道がある」という言葉を贈りました。卒業記念会食では一人ひとりが自分の言葉で「こんな仕事に就いて人を喜ばせたい」「人のために役に立つ仕事をしたい」「人の命を救いたい」など自分の将来の夢や希望などをしっかりと話してくれました。志を高く掲げ、自分の進むべき道をしっかりと見据えている6年生に頼もしさを感じました。校歌に「つくる社会のよろこびかたりて」と歌われているように自分の夢の実現に向かって大宮小学校の卒業生としての誇りと強い意志をもって自分の道を走り続けていくことを心より願っています。また、式の翌日には、登校を見守っていただいている防犯ボランティアの方から、卒業式の朝、6年生の女子がお礼の手紙とケーキを手渡してくれ感激されたとの心温まる話をお聞きし、節目に合わせ自分から礼を尽くせた6年生がいたことをとても嬉しく思いました。

本日、本年度のしめくくりとなる修了式を迎えました。子どもたちは、この一年で心も身体もたくましく成長しました。この一年のお子様の成長を振り返るとともに、希望をもって新年度が迎えられるよう次の学年にむけての励ましもよろしく願いいたします。4月に着任して瞬く間の一年でしたが、この間保護者の皆様、地域の皆様には本校教育活動の推進にあたり温かいご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。また、登下校を見守っていただきました防犯ボランティアの皆様をはじめ、保護者の皆様に心よりお礼を申し上げます。春休みに入りますが、子どもたちが事件・事故にあわないよう引き続き見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

来年度も本年度と変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

